

中国貨幣の歴史

19 五代十国の貨幣① — 華北・五代王朝の貨幣 —



唐・開元通寶



後唐・天成元寶



後晋・天福元寶



後漢・漢元通寶



後周・周元通寶

唐が滅亡した後の華北の五代王朝では、錢銘に年号や国名を記した銅錢（一文錢）を鑄造・発行したが、鑄造量は概して少なく、唐の「開元通寶」が継続して流通した。五代最初の後梁は「開平通寶・元寶」^{かいへいつうほう げんほう}を鑄造したとされるが現存は極めて少ない。続く後唐、後晋はそれぞれ1種類の年号錢「天成元寶」、「天福元寶」、また後漢、後周は1種類の国号錢「漢元通寶」、「周元通寶」を鑄造・発行した。中国統一に向けて動き出した五代最後の後周は大量の「周元通寶」を鑄造・発行した。

唐代末の「黄巢の乱」(875～884年)後の混乱のなか、節度使の朱全忠が「後梁」(907～923年)を建て、907年に唐王朝は滅亡する。唐の滅亡から宋の建国(960年)までの間、黄河流域の華北では「後梁」、「後唐」、「後晋」、「後漢」、「後周」の五王朝が興亡を繰り返す、これら以外の揚子江流域やその南の華中・華南などでは節度使らによる有力な10の国家(前蜀、後蜀、閩、南漢、呉越、楚、呉、南唐、荆南、北漢)が成立し、五代十国の時代となる。この時代、中国の北方からは契丹族の「遼」(907～1125年)が、後晋から燕雲十六州(現在の北京・大同を中心とする古くからの漢民族の定住地帯)を奪うなど強大な圧力を加えていた。

社会経済状況を見ると、華北の五王朝では50年余の間に13人の皇帝が廃立されるなど政治的に不安定で、経済的にも停滞した。一方、華中・華南の諸国では、政治的に比較的安定し、独立自主の必要から国内の開発に努める動きもあり、穀物、茶、塩などの生産と、その商取引が活発に行われ、唐代以降の商品・貨幣経済の発展がさらに進んだ。

貨幣については、五代王朝とその周辺を含む華北では、唐の「開元通宝」を継承し、銅銭(一文銭)が基本通貨とされた。一方、経済発展の著しい華中・華南では、旺盛な貨幣需要に対応し、開元通宝や鉄銭・鉛銭のほか、銭貨10枚、100枚などに相当する大銭など多くの銭貨が独自に鑄造・発行され、中国全体としてみると開元通宝による銭貨統一が地域によって揺らぐ様相を呈した。

まず華北の五代王朝の貨幣発行・流通状況についてみると、後梁は「開平通宝・元宝」を鑄造したとされるが、現存が極めて少ない。後唐(923～936年)は「天成元宝」、後晋(936～946年)は「天福元宝」、また、後漢(947～950年)は「漢元通宝」を鑄造し、いずれも銭銘に年号や国名を記したが、概して鑄造量は少なく、唐の開元通宝中心の貨幣流通であったことが知られている。新たな銭貨鑄造が低迷するなかで、後唐の頃には、閩(909～945年)や楚(907～951年)など華中・華南の諸国との交易を通じ鉄銭、鉛銭が盛んに流入し、銅銭が流出していく状況になり、銭貨不足への対応が課題となった。このため後唐では、唐代後期に広まった民間の「省陌慣行」を取り入れ、80文を100文として通用させる制度を公認、奨励した。後晋では、銅原料の価格高騰から銅銭を鑄潰して銅器などにする動きが盛んであったため、銅器の鑄造を政府が独占する一方、民間には鑄銭を許可、奨励して銭貨不足を補う政策がとられたが、効果は上がらず、すぐに民間での鑄銭を禁止した。また、後唐から後晋にかけて鉄銭、鉛銭の流通が度々禁止されたが、これらに代わる銭貨が供給されない状況のもとでは実効はなく、鉄銭、鉛銭は受容されざるを得なかった。

その後、後周(951～960年)では、南の最大の隣国・南唐(937～975年)をはじめ西の後蜀(934～965年)、北の北漢(951～979年)に侵攻して領土を拡大し、さらに北方の遼を攻撃するなど、王朝の勢力を挽回し統一へ向けて動き出し、後に宋の建国に至る。貨幣発行についても積極策に転じ、軍事費の捻出のための廃仏運動により仏像を鑄潰し、銅原料を確保したほか、朝鮮半島の高麗から銅を買い入れ、大量の「周元通宝」を鑄造・発行した。このため「周元通宝」は五代十国の銭貨の中で現存が最も多い。

[山岡直人、日本銀行金融研究所貨幣博物館]

【参考文献】

- 日野開三郎、『日野開三郎東洋史学論集 第5巻 唐・五代の貨幣と金融』、三一書房、1982年
宮崎市定、『宮崎市定全集 第9巻 五代宋初の通貨問題』、岩波書店、1992年
宮澤知之、『中国銅銭の世界—銭貨から経済史へ—』、思文閣出版、2007年
山岡直人、「中国貨幣の歴史17「開元通宝」の誕生—唐代前期の貨幣—」、『金融研究』第26巻第1号、日本銀行金融研究所、2007年
——、「中国貨幣の歴史18「開元通宝」の誕生—唐代後期の貨幣—」、『金融研究』第26巻第2号、日本銀行金融研究所、2007年